

## 京丹後市の花と木の選定結果

検討委員会

## 1 選定基準

候補募集時の選定基準に、自生種（野生種）であることを明示した。栽培種だと流行によって姿を消すことがあったからである。久美浜・網野町の花だったチューリップの営農は、平成10年頃に壊滅した。大宮町の百日草も昭和の花で、今ではあまり見かけない。

この「市の花・木」候補募集結果と旧6町の「花・木」を参考にして、京丹後市域の自生種（野生種）の中から選定した。

- 資料 ①京丹後市「市の花」「市の木」候補募集結果一覧表  
 ②旧6町の「花」「木」「歌」一覧表  
 ③丹後の森林と樹種

## 2 選定

## 花3種

フクジュソウ；応募第1位（12），弥栄町の花

トウテイラン；応募第1位（12）

つつじ（ツツジ、ミツバツツジ）；応募第**6**位（**7**）

## 木2種

ブナ；応募第1位（36）

まつ（マツ、クロマツ、アカマツ）；応募第2位（24）

網野・丹後・弥栄町の木

「花と木」をそれぞれ1種に絞ることは難しかった。それは、京丹後市が沿海と内陸、内陸でも人の手が加わる里山と加わることの少ない山地と、多様な自然環境に恵まれ、植生（生えている植物）も異なるからである。面積が広い京都・福知山市で「花と木」を3～5種設定している例に習って、花3種・木2種とした。

なお、スイセン（応募第**3**位，丹後町の木）も有力候補だったが、同じ沿海地にトウテイランがあるため見送った。

## 京丹後市の花と木

	山 (温帯)	里山 (暖帯)	沿海 (海岸)
花	ふくじゅそう (福寿草) 初春に黄色花	つつじ 春に紫色花	とうていらん (洞庭藍) 夏～秋に青紫花
木	ぶな	まつ (松) あかまつ (赤松)	くろまつ (黒松)

ふくじゅそう [キンポウゲ科] ブナ帯の多年草。早春の雪解けの頃に咲く金色の花こそ、北国の春の妖精である。古くから栽培。細川忠興夫人の玉(後のガラシャ)も味土野で見て、自分への雪解けを期待したかも。

つつじ [ツツジ科] コバノミツバツツジ・ユキグニミツバツツジなど。コバ(小葉)は3～4月に紫色花、ユキグニ(雪国)は4～5月に紫赤色花を葉に先立って開く。最盛期には山肌が同系色に染まり、自然のつくりだす美の絶頂。久美浜東山公園のつつじ祭り。花の寺・如意寺のつつじ。

とうていらん [ゴマノハグサ科] 8～9月に多数の青紫色花を開く多年草。山陰海岸の砂丘にみられ、箱石砂丘の群落は「京都の自然200選」に選定され、分布の東限は琴引浜である。園芸植物として栽培される。中国の洞庭湖の水のように綺麗な藍色の花から命名。

ぶな [ブナ科] 温帯林を代表する落葉広葉樹だが、国内では減少傾向にある。大宮町内山(京都府自然環境保全地域)と高龍寺岳付近に比較的多く見られ、内山の「あがりこ」は著名。雪にもめげず、春には他の落葉樹に先がけて芽吹きを始める。水源林としての役割が大きい。

まつ [マツ科] 赤松・黒松ともに2葉松で、赤松の幹は赤褐色で建築材に、黒松の幹は黒灰色で防風林に用いる。代表的な黒松林は穴文殊の境内に見られる。松はめでたい常磐木とされ、正月神の依り代となる。垂直に伸びる赤松、強い風雪に耐える黒松から、生命力が感じられる。

## 市の花と木に関する植物名の表記など

植物名の表記には、カタカナ・ひらがな・漢字のいずれが好ましいであろうか。

学問上は、生物の種名や近縁グループを示す科名は、カタカナで書くことが通例である。

ひらがなの植物名は単独ではよいが、文中にあるときは「かぎかっこ」などを付さないで読取り難いときがある。

漢字の福寿草や松は一般の人でも読めるが、躑躅や 榎 は難しい。

宮津市獅子崎にある稲荷神社の一带は、宮津市の花「みつばつつじ」の名所である。花の季節には花見の人々で賑わう。

葉が3枚ずつ出るので「みつばつつじ」と呼ぶが、正式学名では実は「こばのみつばつつじ」といい、「みつばつつじ」とは別の種類だという。「みつばつつじ」は岐阜県以北に分布する種類である。

宮城益雄『宮津ええとこ』より

資料「京都府内の市町村別の（花）（木）概況」にみられる京都・福知山・舞鶴市などと同様に、カタカナ表記が適切であろう。

### ツツジ（ツツジ科植物の総称）

日本はツツジの国であると或る研究者が書いている。日本には野生種だけでも20数種類あるし、それから育てた園芸品種は数百種類にのぼる。

野生種；丹後地方ではコバノミツバツツジ・ユキグニミツバツツジ・ヤマツツジなどがある。保津峡など岩場に生えるのはサツキツツジ。

園芸品種；多くの品種があるサツキは、野生のサツキツツジから育成されたもの。オオムラサキ＝リュウキュウツツジ×ケラマツツジ

### マツ（マツ科植物の総称）

暖地ではクロマツが海岸に多いのに対して、アカマツは山地に生えている。しかし、北上するとアカマツも海岸に進出し、松島のマツはアカマツで、天橋立のマツ林にはアカマツとクロマツが混生する。このような混生地では自然の雑種が見られ、アイマツとよぶ。

京丹後市「市の花」「市の木」候補募集結果一覧表

【花】	
名称	件数
トウテイラン	12
フクジュソウ	12
スイセン	10
アジサイ (アジサイ7、エゾアジサイ1)	8
コスモス	8
ツツジ (ツツジ4、ミツバツツジ3)	7
ヒマワリ	6
ハマナス	5
ユリ	3
サクラソウ	3
サザンカ	3
モモ	3
レンゲ	3
ウメ	2
キク	2
サクラ	2
ササユリ	2
サツキ	2
タンポポ	2
チューリップ	2
バラ	2
ヒガンバナ	2
アカシヤ	1
イソギク	1
ウゴキ	1
カスミソウ	1
カワヤナギ	1
カワラナデシコ	1
キキョウ	1
キンセンカ	1
シャクナゲ	1
シュンラン	1
シロツメクサ	1
ツバキ	1
テリハノイバラ	1
ナノハナ	1
ニチニチソウ	1
ハボタン	1
ハマゴウ	1
ハマボッス	1
ヒャクニチソウ	1
フキノトウ	1
フジ	1
マリンゴールド	1
ミカン	1
ヤマボウシ	1
ユウスゲ	1
※ナシノハナ	2
※イネノハナ	1
※ノスイセン	1
50種類	130

※正式和名ではない。  
 ※正式和名ではない。  
 ※正式和名ではない。

【木】	
名称	件数
ブナ	36
マツ (マツ14、クロマツ9、アカマツ1)	24
サクラ	7
モミジ	6
ウメ	4
モクセイ	4
ハナミズキ	3
ヤマザクラ	3
イチョウ	2
エノキ	2
カキノキ	2
キンモクセイ	2
コブシ	2
サザンカ	2
シイ	2
ツバキ	2
ヒノキ	2
モミ	2
モモ	2
オリーブ	1
ギンモクセイ	1
クワ	1
コナラ	1
サツキ	1
シロモクレン	1
スギ	1
ドウダンツツジ	1
ナシ	1
ナンテン	1
ヒマラヤスギ	1
ポプラ	1
ヤマボウシ	1
☆シバフ	1
☆ハボタン	1
☆マツカゼ	1
★アキバノキ	1
★イチガオノキ	1
★イツキジンジャノキ	1
★コウヨウノキ	1
★サンタノキ	1
★ハゲカクシノキ	1
★ハツウマノキ	1
★ハナレコノヨザクラ	1
★ヨシノ	1
44種類	134

☆多年草である。  
 ☆多年草である。  
 ☆多年草である。  
 ★固有名称である。  
 ★固有名称である。  
 ★固有名称である。  
 ★固有名称である。  
 ★固有名称である。  
 ★固有名称である。  
 ★固有名称である。  
 ★固有名称である。  
 ★固有名称である。

京丹後市「市の花」「市の木」候補応募者の性別・年齢別・住所地別等一覧表

性別	
男	61
女	56
合計	117

年代別	
10代	2
20代	0
30代	4
40代	5
50代	13
60代	46
70代	22
80代	18
90代以上	3
不明	4
合計	117

都道府県別応募状況	
京都府	113
大阪府	2
滋賀県	1
東京都	1
合計	117

京丹後市内からの応募状況	
峰山町	23
大宮町	24
網野町	17
丹後町	10
弥栄町	8
久美浜町	20
合計	102

市外からの応募状況	
与謝野町	1
京都市	7
宇治市	2
長岡京市	1
大津市	1
堺市	1
羽曳野市	1
板橋区	1
合計	15

# 旧6町の「花」「木」「歌」一覧表

	峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町
花	さつき	百日草 (ヒヤクニチソウ)	チューリップ	スイセン	福寿草	チューリップ
	昭和55年1月1日制定	昭和51年8月21日制定 ※町制25周年事業	昭和51年4月11日制定	昭和55年7月25日制定	昭和43年3月制定	昭和50年10月16日制定
	町の花づくりに親しむことにより、明るく美しい平和な町づくりを進めようとして制定されたものです。	白や赤、淡紅、黄色など色とりどりの花は、秘められた「強い生命力」を感じさせ、住民の「すぐれた健康」や「旺盛な経済力」「適応力の強さ」などを象徴しています。	4月中旬から下旬に町内の砂丘一帯で花のじゅうたんを敷きつめたように咲き競う姿は、訪れる人の心を和ませます。	公募した27候補の中から、丹後特有の天候「うらにし」の中でも強く耐え、活動的なイメージを持つ花スイセンに町の発展を願って選定されました。	福寿草は、厳しい環境でもたくましく育ち、可憐な花を咲かせる弥栄町民の心を象徴しています。	白砂青松の砂丘に調和して、春には目のさめるような鮮やかな色あいを見せ、人びとの心をやわらげてくれます。
木	かえで	木犀 (モクシ)	松	クロマツ	赤松	梅
	昭和55年1月1日制定	昭和51年8月21日制定 ※町制25周年事業	昭和51年4月11日制定	昭和49年1月制定	昭和48年7月制定	昭和50年10月16日制定
	町の木づくりに親しむことにより、明るく美しい平和な町づくりを進めようとして制定されたものです。	馥郁たる花の香りは優雅さや高貴さを漂わせ、町の「文化の高さ」、住民の「豊かな教養」「美しい心情」を象徴しています。	春夏秋冬、不変の緑を保つ松の樹は、実生によって自然に育成され、また苗木移植からはぐくまれて白砂青松、老木、古木の姿となります。これは、外来移住者を抱擁同化し、和合一体の町づくりを目指す網野町の姿と相重なります。	風と荒波に耐え、力強く海岸線にしっかりと根をおろすクロ松が丹後町の将来を象徴するものとして選定されました。	赤松は、その美しさから「女松」とも言われ、町内の全域で天然木が育っており、ほとんどが天然木です。	梅は万葉の詩人に詠まれているように歴史も古く、春の訪れとともに一番に花と芽をつけます。
歌	「峰山町民愛誦歌」	「輝く未来へ」	「網野町歌」	「丹後町の歌」	「弥栄町の歌」	「久美浜町歌」
	昭和30年5月3日制定	平成3年3月制定	昭和43年4月22日制定	昭和49年7月25日制定	不詳	昭和55年5月3日制定
	作詞 吉岡 醇治 作曲 細川 晃	作詞 岩谷 時子 作曲 さとう 宗幸	作詞・作曲 小田 冬平	作詞 山副 武雄 作曲 今西 謙吉	作詞「弥栄町の歌」 策定委員会 作曲 今西 謙吉	作詞 寺谷 正 作曲 岩崎 晃

京都府内市町村別の(花)(木)(鳥)(魚)(香り)概況

市町村名		市町村の花	市町村の木	市町村の花木	市町村の鳥	市町村の魚	市の香り
京都市		サトザクラ・ツツジ・ツバキ	タカオカエデ・カツラ・シダレヤナギ				
福知山市		サツキ・キキョウ・ハギ・レンゲツツジ・フジ	ケヤキ・カシ・ヒノキ・ウメ		ウグイス・キジ		
舞鶴市		ツツジ	ケヤキ				
綾部市		梅	松		いかる		
宇治市		やまぶき	イロハモミジ		かわせみ		
宮津市		ミツバツツジ	クロマツ				
亀岡市		つつじ	桜				
城陽市		花しょうぶ	梅		しらさぎ		
向日市		ヒマワリ・ツツジ	サクラ・モウソウチク				
長岡京市		きりしまつつじ	もみじ		メジロ		凜とした青竹の香り
八幡市		さつき	くすのき	つばき	シジュウカラ		
京田辺市		ひらどつつじ	南京はぜ				
京丹後市							
南丹市		さくら	ぶな				
木津川市		コスモス	桜				
乙訓郡	大山崎町	さくら	赤松		うぐいす		
久世郡	久御山町	サツキ	サザンカ				
綴喜郡	井手町	山吹	ひのき				
綴喜郡	宇治田原町	さざんか	茶の木		メジロ		
相楽郡	笠置町	そめいよしの	みやまつつじ		うぐいす		
相楽郡	和束町	お茶の花	杉		きじ		
相楽郡	精華町	バラ	かし				
相楽郡	南山城村	さつき	山桜				
船井郡	京丹波町						
与謝郡	伊根町	菊	松				
与謝郡	与謝野町	ひまわり	ツバキ				

# 丹後の森林と樹種

高地（温帯林）		低地（暖帯林）	伐採	自然
		<b>照葉樹林（鎮守の森）</b>		
落葉広葉樹林	自然	常緑広葉樹林	に	の
ブナ・ミズナラ	林	タブノキ・スダジイ	よ	遷
草 [福寿草]		ヤブツバキ・アラカシ	り	移り
		アオキ・マサキ		
		<b>雑木林（里山林、樹種が多い）</b>		
		落葉広葉樹林		
		コナラ・クヌギ・クリ・シデ類		
		エゴノキ・リョウブ・ヤマザクラ		
		ネジキ・ナツハゼ・タカノツメ		
		コバノミツバツツジ・コシアブラ		
	二次	<b>アカマツ林（里山林、ツツジ科</b>		
	林	常緑針葉樹林 <b>が多い）</b>		
		アカマツ		
		ソヨゴ・ネズ		
		ヒサカキ・シャシャンボ・ヤマツツジ		
		コバノミツバツツジ・サイコクミツバツツジ		
		<b>クロマツ林（海岸林）</b>		
	自然	常緑針葉樹林		
	林	クロマツ		
		トベラ・ヤブツバキ		
		ハイネズ		
		草 [トウテイラン・スイセン・ハマボッス]		

